

報道関係各位

株式会社みちのりホールディングス
福島交通株式会社

**外国人留学生・研究者40名が福島を訪問
平成26年度国際交流館スタディツアー（福島編）開催のお知らせ**

主催： 独立行政法人 日本学生支援機構
後援： 公益社団法人 経済同友会
運営協力： 福島交通株式会社

福島県では復興への様々な取り組みが行われていますが、一方で風評の問題もあり、世界の人々に「福島」に対する誤った認識が広がっていることも事実です。そのような中、この度、日本学生支援機構は、「東京国際交流館」に入居する外国人留学生・研究者等を対象に初のスタディツアーを開催いたします。日本で研究・勉強中の留学生が実際に被災地（いわき市）に赴き、震災の様子や復興の状況を学ぶとともに、厳密に安全性が確認された地元食材を使った食事や観光施設を楽しみ、現在の真の福島の姿、また日本が震災を乗り越え、どのような未来を描きつつあるのか、理解を深めてもらう内容となっています。

このツアーの運営協力をみちのりグループの福島交通株式会社が行なっています。

スタディツアーの特徴

- 世界10カ国以上の留学生40名が福島を訪問（東京国際交流館 新規事業）
- グローバル企業として躍進する地場企業訪問、農産物安全確認モニタリング見学、観光産業の現状視察（スパリゾートハワイアンズ宿泊）など1泊2日の多彩なプログラム
- 2020年に向けて、福島の復興と観光ツーリズムへの新たな方向性を示唆

■プログラム概要■

開催日時： 2015年3月5日（木）～6日（金） 1泊2日

事業名： 平成26年度国際交流館スタディツアー（福島編）

参加者：留学生・研究生40名（出身国：インドネシア、イラン、ベトナム、カザフスタン、キューバ、ネパール、タイ、イギリス、フィリピン、アフガニスタン、エジプト、ギリシャ、ポーランド等の予定）

主な訪問地：体験型直売所「彩花園」、JAいわき中部（モニタリング検査見学）、東洋システム株式会社（社長講話）、スパリゾートハワイアンズ他

ぜひこの取り組みを取材いただければ幸甚です。

取材を希望される方は、添付返信用紙に必要事項をご記入の上、3月2日（月）17時までに独立行政法人 日本学生支援機構（JASSO）宛にFAXにてお申し込みください。

* 本件に関するお問い合わせは下記担当者までお願い致します。

みちのりホールディングス株式会社（担当 ^{はなぶさ} 英）TEL: 03-4562-1520

福島交通株式会社（担当 ^{はせくら} 支倉）TEL: 024-533-2430